

# 西海ブロック水産業情報

NO. 67 (平成21年10月～12月)

その他(水産利用加工、水産経済関係、災害等)

山口県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県
<ul style="list-style-type: none"> <li>●神経締めによる鮮度保持試験</li> <li>●マアナゴ、メダイの成分分析</li> <li>●サゴシ加工残渣からのエキス抽出試験</li> </ul>	<p>特記事項なし</p>	<p><b>【水産資源関係】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●タイラギ調査、漁獲物動向調査(市場調査)を実施。</li> </ul> <p><b>【水産海洋・漁場保全関係】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●浅海定線調査、漁場環境モニタリング調査(底質、マクロベントス)、サルボウ適正生息環境調査(水質)、貝毒分析(サルボウ)</li> <li>●タイラギ潜水器漁業は、12月13日に解禁、西部海域において漁獲されている。1日1隻当たりの漁獲量(推定量)は、30～40kg。</li> <li>●ビゼンクラゲが非常に多い。</li> <li>●クルマエビは10月の漁獲は少なく、11月以降漁獲がない。</li> <li>●ガザミは、10月以降非常に少なく、1日1隻当たり10kg以下である。</li> <li>●養殖アワビの販売が不振。センター、栽培協会、漁協、漁業者で販売促進の具体策を検討中。</li> <li>●フグはえ縄、イカ釣り等を対象に、漁場選定に役立つ、広域で詳細な水温情報を提供中。</li> <li>●漁業種類別に漁業者と当センターの意見交換会を開催。</li> </ul>	<p><b>【研究技術開発】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 水産物流通加工強化支援事業</li> <li>2. 水産加工原料確保のための新原料開発</li> <li>3. 連携プロジェクト イカ肉の高度有効利用に関する研究</li> <li>4. 戦略プロジェクト 県産冷凍すり身の新たな製法とその利用法の開発</li> <li>5. 魚介類の出荷前蓄養と環境馴致による高品質化システム技術開発</li> <li>6. 血合肉褐変防止技術を基盤とする国際競争力の推進と海外市場展開</li> <li>7. 地域イノベーション創出研究開発事業「新規海水浄化装置を用いた活イカ輸送システムの開発」</li> <li>8. 長崎市以西底曳網漁業再生会議</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●麻痺性貝毒・下痢性貝毒とも発生は確認されていない</li> </ul>

鹿児島県	宮崎県	大分県	沖縄県
<ul style="list-style-type: none"> <li>●11月中旬、サバの短期蓄養試験(新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業「魚介類の出荷前蓄養と環境馴致による高品質化システム技術開発」)のうち、漁獲ストレスからの回復試験を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域産業活性化を担う農畜水産試験場機能強化事業にて企画された水産試験場公開事業の中で、「焼きかまぼこ体験講座」を実施した。平成21年10月13日(火)9:30～12:00)、小学生と保護者、50から60才代合計18名の参加で、シイラのミンチをすり鉢ですって、すり身を作り、竹に巻いて炭火で焼き、焼きかまぼこを作る体験をしてもらった。</li> <li>●宮崎県食育・地産地消推進大会で本県水産物の食育及び地産地消の普及を図るため、シロチョウザメを展示するとともに、同チョウザメ加工品の試食会を実施した。 実施日:平成21年11月22日(日) 場 所:宮崎県JA会館 内 容:チョウザメソーセージの試食及びアンケート調査</li> </ul>	<p>特記事項なし</p>	<p>特記事項なし</p>